

高知県漁海況速報 H13 - 5号

平成14年3月26日

(集計期間 平成14年3月19日~3月25日)

高知県水産試験場

海況

黒潮は、都井岬南東沖で「やや離岸」後、足摺岬南沖では50マイル付近にあって「かなり離岸」(前週と同じ)、室戸岬南沖では35マイル(前週より13マイル離岸)付近にあって「やや離岸」、潮岬南沖では「接岸」している。

表面水温は、四国沖の黒潮流域は20~22台で平年より「やや高め」、土佐湾沿岸域は16~18台で「平年並」で推移している。黒牧1号(高知沖)、13号(足摺沖)の週平均水温はそれぞれ18.0、19.4。

漁況

サバ漁(立縄、多鈎釣)：大正礁及び室戸岬周辺の立縄・多鈎釣は、甲浦へ6隻ゴマサバ0.1トン(1日1隻あたり平均17kg)、室戸へ38隻ゴマサバ0.7トン(同18kg)、加領郷へ49隻ゴマサバ2.9トン(同59kg)、足摺岬周辺の立縄漁は、前週並の漁模様で清水へ310隻ゴマサバ19.3トン(同62kg)の水揚げ。

ウルメ漁(多鈎釣)：土佐湾の多鈎釣、宇佐へ234隻ウルメ12.2トン(同52kg)、サ鰯2.8トン、マアジ0.5トン、加領郷へ19隻ウルメ0.3トン(同16kg)。

カツオ・マグロ漁(曳縄、竿釣、延縄)：土佐湾周辺のカツオ曳縄漁は前週をやや上回るものの本格化には至っていない。甲浦へ99隻カツオ2.7トン(同27kg)、加領郷へ46隻カツオ0.8トン(同17kg)、宇佐へ3隻カツオ0.1トン(同33kg)、足摺岬周辺海域のヨコワ曳縄漁は、前週を上回る漁模様で推移し、清水へ49隻ヨコワ4.1トン(同84kg)、カツオ0.4トン。週末にカツオ漁がやや上向いた。

延縄漁は、甲浦へ12隻クロマグロ8本、キハダシビ85本、マチダルマ89本、ヒナガ1535本、カンパ類37本。

メジカ漁(曳縄)：足摺周辺の前週メジカ漁は、下の加江へ215隻130トン(同602kg)、清水へ246隻142トン(同578kg)の水揚げ。

シラス漁(パッチ網)：土佐湾のシラス漁は、安芸へ60統13.2トン(同220kg)、カエリ主体から週末ドロメへ、春野へ16統0.7トン(同44kg)、錦浦へ11統0.8トン(同73kg)、田野浦へ27統1.6トン(同59kg)の水揚げ。

大型定置網：芸東主要大敷(3組合集計)の総漁獲量は55トン、魚種別ではブリ28トン(ブリ級442本、メジロ級4,588本)、スルメイカ7トン、マアジ6トン、メジカ1トン他。幡多主要大敷(2組合集計)の総漁獲量は59トン。魚種別ではマアジ35トン、ブリ6トン(ブリ級739本、メジロ級1本)、スルメイカ6トン、マアジ2トン他。

まき網：宿毛湾周辺海域の中型まき網漁は、18統で26トンの水揚げ(同1.4トン)。魚種別では、キヒナゴ14トン、マアジ6トン(ゼンゴ主体)、カタクチ3トン、サ鰯1トン他。

予想

海況 黒潮は、足摺岬南沖および室戸岬南沖ともに離岸基調で推移しそう

表面水温は、黒潮流域では「やや高め」で、土佐湾沿岸域では「平年並」から「やや低め」で推移しそう(平年値：黒潮流域21前後、土佐湾沿岸域18前後)。

【近県情報】

三重県(3月22日付)の定置網でブリ(7kg級)1533本が水揚げされた。和歌山県(3月22日付)の曳縄でカツオ77トン、定置網でブリ2833本、船曳網でシラス3トン、まき網でマアジ270トン、マイワシ152トン他が水揚げされた。宮崎県(3月22日付)の曳縄で4.2トン(ヨコ1.6トン、ヒナガ1.3トン、カツオ0.7トン他)、まき網で889トン(カタクチ786トン、マアジ72トン他)、船曳網が水揚げなし。

海況図

海況速報No.100 3/21~24
漁業情報サービスセンター



